

はじめに

「子どもドリームフェスティバル事業」は、明日の石川県を担う健全で創造力豊かな青少年の成長を願い、子どもたちが日ごろ抱いている「夢」を、仲間とともに、地域の人々の協力や専門家の方々の支援を受けながら、子どもたち自身の力で実現させる事業で、今年度で18回目を迎えました。

今年度は、県内各地から42件の夢の応募がありました。どれも実現して欲しいと思うものばかりでしたが、その中から5つの夢が選ばれ、子どもたちは、ドリームサポーターをはじめ地域の皆様のご協力のもと、「夢」の実現に向けて様々な活動に取り組みました。

また、大人たちが協力して取り組むことにより、子ども会活動やPTA活動、育友会活動が活性化したという声もいただきました。このことは、主催者として大きな喜びであり、関係の皆様方に深く感謝を申し上げます。

子どもたちが「夢」を実現するまでの過程には、様々な苦労や困難があったことと思いますが、1月24日に県立音楽堂で開催した子どもドリームフェスティバルのステージでは、大舞台に臆することなく、生き生きと自信にあふれた姿がみられました。

子どもたちには、この「子どもドリームフェスティバル事業」を通して身につけた、自分の夢を大切に、実現に向けて努力することの素晴らしさを忘れないでほしいと思います。また、保護者や周囲の大人の皆様には、今後とも子どもたちの健やかな成長を温かく見守り、励ましていただきますことを心より期待するものであります。

平成28年3月

石川県健民運動推進本部

— 目 次 —

はじめに.....	1
目 次.....	2
年長児全員でたくさんのお店やさんをしたい～みはるデパート～	みはる幼稚園 3
手作りした ^{かっちゅう} 甲冑を身につけて地域の祭りを盛り上げたい	七尾城子ども武者行列実行委員会 9
「加賀八幡起上り ^{みこし} 神輿」の巡行を盛り上げるパフォーマンスを創作して、 全国に発信したい	此花子ども会連合会 15
クラス全員で秘密基地を作りたい	宮竹小ドリームチーム 21
「かんこおどり」を地域とともに未来に残したい	白峰っ子かんこおどり隊 27
「夢」の発表 集合写真（1月24日 県立音楽堂邦楽ホール）.....	33
活動メンバー一覧.....	34
第18回子どもドリームフェスティバルを終えて	
各実行委員会の意見（抜粋）.....	35
実施要領.....	36

年長児全員でたくさんのお店やさんをしたい ～みはるデパート～

◎ グループ名

みはる幼稚園（年長組）

◎ 夢の内容

自分で作ったものを、友達と一緒に売ってみたい！

◎ 夢の理由

おままごとなどの「ごっこ遊び」に夢中になった1学期。今度は、自分たちで作ったものを売ってみたいという思いがふくらんできました。物を作って売ることには挑戦したいと思い、応募しました。

◎ 事業の内容

お店やさんごっこをするにあたって、クラスでお店を決めました。商品を作りながら、子どもたちの方から「お店屋さんってどんなことに気をつけているの？」と疑問が湧いてきました。そこで、「まいもん寿司」に行ってすし職人さんの話を聞きに行きました。職人は、笑顔が大切なことや、お客さんにとって何が嬉しいのかを考えることが大切な事と言うことを学びました。さらに、商品作りを進めていくと、今度はお客さんはいつもどのような気持ちなのかが気になりました。そこで、近江町市場に買い物体験に行くことにしました。近江町市場では、たくさんの物が売っており、迷いました。きれいに並べたり、値段を分かりやすく表示するとお客さんが喜ぶことを学びました。

当日、100名のお客さんが来ました。みんな大きな声でお客さんに呼びかけ、笑顔で楽しい時間を過ごすことが出来ました。

◎ 経過

月 日	区 分	活動内容
8 月	実行委員会の組織作り	・ 事業計画の打ち合わせ ・ 活動計画の作成
9 月	お店やさん話し合い・決定 商品作り	・ 商品決定、材料購入 ・ 商品作り開始
10 月	「まいもん寿司」にて寿司修業 「近江町市場」にて買い物体験	・ 売り手の学習 ・ 買い手の学習
11 月 7 日	みはるデパート開催	・ 売り手、買い手の実現
1 月 24 日	ドリームフェスティバル ～県立音楽堂邦楽ホール～	大舞台で夢の成果発表

◎ 役割分担

◇児童 商品作り、看板・店舗作り、お店やさんの運営	◇サポーター 講師依頼、スケジュール作成
------------------------------	-------------------------

☆ドリームサポーター まいもん寿司、みはる幼稚園全職員

みはるデパート

みんなで何屋さんをしようか各クラス話し合いました。その結果、、、

1組：かがやき寿司

2組：スイーツショップ

3組：おもちゃ屋さん

4組：アクセサリー屋さん 　　　　　に決定しました！

①商品作り　　　みんないっしょうけんめい作っています！



商品を作りながら、
いつもお店やさんは
どんなことを思っ
てつくっているのか
気になりました！

「まいもん寿司」での、すし修業！

お店やさんはどんな気持ちでつくっているのだろう？！と思い始めた子どもたち。
そこで、「まいもん寿司」で修業をすることにしました！
職人さんに色々なことを聞きました！



まぐろの頭にびっくり！



「たまごまき名人」の技を見学！職人の話を聞きました！

笑顔を大切にしているよ！



名人のお寿司をゲット！



包丁を見せてもらいました！



お寿司の作り方を勉強中！

近江町市場での、買い物体験



どれにしようかな♪



値札があって見やすいな



みかんください！

値段があるね！
見やすいな！
たくさんの工夫を
見つけました！



ドキドキしたよ！



たくさんの種類があるね

みはるデパート



100 円になります♪



へい！らっしゃい！！



みんな真剣そのもの



あつあつのできあがりー



慎重に！慎重に！



おいしいですよー！



おいしいですよー☆



ぜひ、きてくださーい！



これで、よし！！



1 組 かがやきすし



2 組 すいーつしょっぷ

本日開店！



これすてきですよー♪



まいどあり！



おかいどくですよー



いらっしやいませー



1つでいいですか？



これください！



作戦会議中！



200 円です♪



たくさん売れたぞ！



3 組 おもちゃ屋さん



4 組 アクセサリー屋さん

すてきな経験ができました ありがとうございました！



みはる幼稚園 模擬店へ準備

この日は1組の25人が駅西新町3丁目の「金沢まいもん寿司金沢駅西本店」を開店前に訪れ、帽子とエプロンの手袋を着けて軍艦巻きを作った。のりですし飯を巻き、ツナを載せて完成させた子どもたちは、「きれいにできた」と笑顔を見せた。

みはる幼稚園(割出町)の年長児が8日、市内のすし店で「日修業」した。来月7日に園内で開く模擬店イベント「みはるデパート」に向けた準備で、子どもたちは職人の手ほどきを受けてすしを握って食べ、作り手の気持ちや苦労を学んだ。

作り手の気持ち学ぶ

この日は1組の25人が駅西新町3丁目の「金沢まいもん寿司金沢駅西本店」を開店前に訪れ、帽子とエプロンの手袋を着けて軍艦巻きを作った。のりですし飯を巻き、ツナを載せて完成させた子どもたちは、「きれいにできた」と笑顔を見せた。

みはる幼稚園(割出町)の年長児が8日、市内のすし店で「日修業」した。来月7日に園内で開く模擬店イベント「みはるデパート」に向けた準備で、子どもたちは職人の手ほどきを受けてすしを握って食べ、作り手の気持ちや苦労を学んだ。

園児が一日すし修業

23日は近江町市場を訪れて青果店や精肉店で買い物体験し、値札の付け方や接客の基本を学ぶ。当日は四つの組がそれぞれ模擬店を出す。子どもたちは店番の傍ら、出店準備作業に対して支払われる模擬貨幣の「給料」を使って買い物を楽しむながら金銭の価値を学ぶ。

【北國新聞 10月9日付】



1組



3組



2組



4組

かっちゅう 手作りした甲冑を身につけて地域の祭りを盛り上げたい

◎ グループ名

七尾城子ども武者行列実行委員会（七尾市立天神山小学校5年生）

◎ 夢の内容

子ども武者行列で地元のお祭りを盛り上げたい。

◎ 夢の理由

天神山小学校は、日本百名城に数えられている「七尾城」のふもとにあり、5年生は、地域の方々から七尾の歴史や伝統文化について学んできた。そこで、学んだことを活かして、何か地域の人々に恩返しができないかと考え、「夢」を応募した。

◎ 事業の内容

毎年9月に開催される「七尾城まつり」を盛り上げるために、ダンボールで手作りの甲冑を作り、それを身に付けて「子ども武者行列」として参加することにした。

◎経過

月 日	区 分	活動内容
7月～9月	実行委員会の組織	事業計画、役割分担、講師の決定と依頼
9月	実行委員会の開催（随時） 七尾城まつりに向けて	七尾城まつり実行委員会との打ち合わせ、 リハーサル、衣装準備
9月20日	七尾城まつり	地域の方への発表
10月～11月	ふるさと伝統芸能子ども発表会 （中間発表）に向けて	剣詩舞や詩吟の練習、甲冑の補修、リハーサル
11月29日	ふるさと伝統芸能子ども発表会	七尾サンライフプラザ・大ホールでの発表
12月～1月	本発表へ向けて	プレゼン作成、発表の練習
1月24日	ドリームフェスティバル	県立音楽堂邦楽ホールで夢の成果を報告、 剣詩舞、子ども武者行列、詩吟の披露

◎ 役割分担

◇児童 甲冑作り、詩吟・剣詩舞の練習、プレゼン練習・ 発表	◇サポーター 活動補助、講師依頼、記録、引率、会計、 プレゼン作成等
-------------------------------------	--

☆ドリームサポーター

矢田郷公民館、七尾城史資料館、七尾市文化課、吟道錦城流総本部、工口静蓉月社中、天神山小学校5年PTA、天神山小学校職員

「七尾城子ども武者行列」

実現までの**軌跡**

子ども武者行列で
七尾城まつりを盛り
上げたい!!

5月 夢の応募

7月

夢の採用決定!

地域のドリームサポーターが集結!!



矢田郷公民館、七尾市文化課（甲冑作り）



工口静蓉月社中（剣詩舞）



七尾城史資料館、懐古館（甲冑作り）



吟道錦城流総本部（詩吟）

7月 甲冑作り（夏合宿）

なかなか難しい・・・



新聞記事にもなりました。



北國新聞（7/29 付）



中日新聞（7/29 付）

甲冑作りは、5年生の夏合宿2日目に懐古館・飯田家で行われました。当日は、地域の方々や保護者の有志の方々が大量参加して下さい、みんなで兜を作りました。また、この試みは、北國新聞、中日新聞、読売新聞、七尾市のニコニコちゃんねるで紹介されました。



5年1組のみんな



5年2組のみんな

完成した兜で記念撮影

9月 七尾城まつり

いざ、七尾城へ出陣！



歩きにくい山道を慣れないわらじで一生懸命歩きました。道中、甲冑が壊れたり、わらじが脱げたりしましたが、互いに助け合いながら本丸を目指しました。児童が歩く沿道からは「がんばれ!!」「もう少しだよ!!」等、温かい声援や拍手が起こりました。



1月 子どもドリームフェスティバル～県立音楽堂での発表～



これまでの活動の様子を
プレゼンテーションで報告
しました。甲冑作りの苦勞
や、七尾城まつりの様子を、
県内の人達に伝えることが
できました。

放課後も練習を続けて
きた剣詩舞。

みんなの呼吸が一つに
なり、凜とした演技で会
場の人々を魅了しまし
た。



ほら貝の音が会場に鳴り響き、永
田矢田郷公民館長の合図で、子ども
武者行列の入場です。

音楽堂の客席横を堂々
と歩く武者行列。





【 ドリームフェスティバルを振り返って 】

僕は今日、ドリームフェスティバルに行きました。緊張していました。でも、「やるときはやる」と心を入れ替えて臨みました。堂々と行進ができました。しっかり大きな声で詩吟を歌えました。ドリームフェスティバルを、良い演技、良い歌声で終われて良かったです。

.....

私は剣舞を踊りました。手の先から、足の先まで神経を通してできました。朝や放課後の練習の成果を見せることができたと思います。詩吟も上手に歌え、大きな声を出せて良かったです。天神山小学校で、この伝統をずっと引き継いでいってほしいなと思いました。

夢を応援してくださった地域の皆さん、保護者の皆さん

本当にありがとうございました！！



「加賀八幡起上り神輿」の巡行を盛り上げる パフォーマンスを創作して、全国に発信したい

◎ グループ名

此花子ども会連合会（此花子ども神輿担ぎ隊）

◎ 夢の内容

神輿の巡行を盛り上げるためのパフォーマンスを創作・完成したい

◎ 夢の理由

自分達の住んでいる地域に加賀八幡起上りをモチーフにした神輿が出来た。そのお神輿の巡行を盛り上げるパフォーマンスを創作し、地域だけでなく全国に発信してみたいと思い応募した。

◎ 事業内容

地域の小・中学生からなる神輿担ぎ隊を結成する。巡行の時に演奏する太鼓は講師を招いて中学生を中心に練習し、地域の皆にお神輿巡行を披露する。

◎ 経過

月 日	区 分	活動内容
7 月	実行委員会発足	・組織作り・活動計画、作成 ・講師決定・参加者募集
8 月	担ぎ隊発足	・参加者への活動説明 ・地域への紹介
8 月 ～	地域巡行に向けての練習	神輿・太鼓の練習
9 月 13 日 9 月 15 日 9 月 19 日 11 月 15 日	神輿完成奉告祭・校下神輿巡行 安江八幡宮本祭り参加 べつていんフェスティバル 2015 参加 金沢市民マラソン 2015 応援参加	地域発表
11 月 ～	発表に向けての練習	神輿・太鼓の練習
12 月 ～ 1 月	発表資料作り	・活動振り返り・プレゼン作成 ・発表原稿作成・発表練習
1 月 24 日	子どもドリームフェスティバル	・夢の実現を報告する。

◎ 役割分担

◇子どもたち 神輿・太鼓練習、プレゼン準備 発表	◇サポーター 活動補助、記録、会計、引率、講師依頼、ステージ裏方
--------------------------------	-------------------------------------

☆ドリームサポーター 畠村義隆先生

神輿担ぎ隊★全員集合



月 日	区 分	活 動 内 容
7 月	実行委員会発足 構成メンバー：育成委員及び保護者	・組織作り・活動計画 ・神輿・法被のデザイン発案・作成 ・講師決定・参加者募集



3年越しの夢がいよいよ叶うことになりましたが、1年生2年生にとっては「いったい何が始まるのかなー?」といった感じです。

御神輿完成

ついに完成した御神輿です。

昔の起上りはこんな顔でした。見慣れるとなかなかカワイイですよ。

月 日	区 分	活 動 内 容
8 月 ～	発表に向けての練習	神輿・太鼓の練習



夢の実現に向けての第一歩。鳶村先生に太鼓を習い始めました。真剣な表情で話を聞いています。先生の指導の下、少しずつ叩けるようになってきました。

みんなで音を合わせるのは大変です。

練習の後には、先生と反省会をしています。段々と目つきも変わってきました。

月 日	区 分	活 動 内 容
9月13日 9月15日 9月19日 11月15日	神輿完成奉告祭・校下神輿巡行 安江八幡宮本祭り参加 べっついんフェスティバル2015参加 金沢市民マラソン2015応援参加	地域発表

9月13日 御神輿完成奉告祭



夢の神輿巡行へ(^O^)/





お祭りが平日のため、地域巡行は前日の日曜日。地域の役員の方々が、かけつけて下さいました。いざ出発という時、雨が降って来て、カッパを着ての出発！赤ちゃんが生まれたおうちの前で祝福の演技。朝からの雨があがり、やっと御神輿をかつげるようになり、鼓門前で太鼓と御神輿を披露しました。たくさんの観光客の人たちに見てもらって、すごく嬉しかったです。

【北國新聞 9月13日掲載】



【北國新聞 9月16日掲載】



9月15日 安江八幡宮 本祭り



お詣りした後、境内をまわりました。私たちもダルマになりました。

子どもドリームフェスティバル(^O^)/

1月24日 夢を応援いただきありがとうございます！！



【ドリームフェスティバルを振り返って】

みこしはさいしょはおもくて
数秒で「むり」となったけど
いまはかんたんにもちあげ
られて楽しい。(小3)

すごかったのしかった。人の前
にたててとてもすがすがし
かった。(小3)

みんなで、力をあわせてで
きたから、よかったです。こ
れからもたいことおみこしを
つづけたいです。(小1)

始めは声が出なかったけど
声がでてきてよかったです。
(小3)

みんなで協力して、ひとつの事に取り組むという良い体験が
出来た。(中1)

クラス全員で秘密基地を作りたい

◎ グループ名

宮竹小ドリームチーム（5年生 27人）

◎ 夢の内容

中に入って遊べる大きな秘密基地をクラス全員で作って、クラスの友達関係を深めたい。

◎ 夢の理由

宮竹小学校は、全学年1クラスずつの小さな学校です。何か大きなことをしたくてもなかなかできません。そんな時に目にした「ドリームフェスティバル応募用紙」。せっかくならクラスみんなで大きなことをしたい！ そんな思いを学級会で話し合い、クラスとして応募することにしました。「クラスみんなでできること」をテーマにアイデアを出し合い、決定したのが秘密基地でした。

◎ 事業の内容

- ・中に入って遊べる、大きな秘密基地を作る。
- ・秘密基地は「宮っ子まつり」（高学年がお店を出して全校で遊ぶ児童会行事）で全校に披露する。

◎ 経過

月 日	区 分	活動内容
8 月	・実行委員会の組織 ・デザインの話し合い	・活動計画を作成 ・アイデアを出し合い、イメージを作る
9 月	・デザインの話し合い	・模型作り
10 月 15 日	・古川さん（講師）を迎えて ・デザインの決定	・設計士さんに来校してもらい、アドバイスをいただき、模型を完成させる
10 月	・外装製作	・基地製作開始
11 月	・外装、内装製作 ・嵐さん、伴場さん、岩崎さん（講師）を迎えて	・基地製作 ・元大工さん、元技術の先生に来校してもらい製作のアドバイスや補助をしていただく
11 月 26 日	・完成披露会（宮っ子まつり）	・宮っ子まつりのお店の一環として、秘密基地で全校児童に遊んでもらう
12 月 24 日	・校内発表会（兼リハーサル）	・全校児童、地域の方、5年保護者に向けて、夢の成果発表
1 月 24 日	・ドリームフェスティバル	・県立音楽堂邦楽ホールで夢の成果発表

◎ 役割分担

◇児童…デザイン決め、基地製作、出店、プレゼン練習・発表
◇実行委員…活動補助、材料調達、講師依頼、会計、記録、引率、プレゼン作り

☆ドリームサポーター…古川さん（設計・デザイン指導） 嵐さん、伴場さん、岩崎さん（基地製作指導・補助）
--

「秘密基地を作ろう！」 完成までの道のり

4月 みんなで何か大きな
ことをしたい！

「秘密基地」を
ドリームフェスティバルに
応募

8月23日(学年登校日)
採用決定！



さっそくどんな秘密基地に
しようか話し合い
……でもまとまらない！

そこで…
秘密基地をたくさん作って
宮っ子まつりで披露しよう

ビックリハウス
グループ

射的
グループ

?ボックス
グループ

からくりやしき
グループ

9月～10月初旬 イメージを固めるための模型作り



中で使う机も作ろう



壁にかざりもつけたい！



どんなしかけを作ろうか



大きさは？ 入口は？

10月15日 古川さん(設計士)からのアドバイス

木、ダンボール、発砲スチロール…
いろんな材料があるよ。



この大きさに立てようと思ったら
ここに柱がいるね。



10月～11月 いよいよ秘密基地作り！



材料が予想以上の大きさ！

必要な大きさに切るのも大変



電動ドライバーが大活躍！

11月 嵐さん・伴場さん・岩崎さんが お手伝いとアドバイスに来てくれました



まっすぐ線を引いて
まっすぐ切ろう



ここをネジ止めしないと
だめだな



柱を補強しよう

宮っ子まつりまで あとわずか…

余った段ボールで
飾りを作ろう



11月26日 宮っ子まつり(全校・地域発表会)



「射
的」

「からくりやしき」



「?ボックス」

「ライトでさがせ！
ビックリハウス」



1月24日 ドリームフェスティバル(夢の発表)



楽屋ではリラックス！



お昼は遠足気分でお弁当



副知事さんと記念写真

緊張の本番ステージ



難しいことや、うまくいかないこともあったけど
たくさんの人に支えられて、みんなで力を
合わせることで、大きなことが達成できました。
本当にありがとうございました。

「かんこおどり」を地域とともに未来に残したい

◎ グループ名

白峰っ子かんこおどり隊

◎ 夢の内容

私たちのふるさと白峰地区で代々受け継がれてきた伝統的なおどり「かんこおどり」を、地域と共に未来に残し、伝承するために、全校でおどりや唄を地域の方から学びたい。そして、大好きな白峰の良さを、全員の力を合わせて世界に発信したい。

◎ 事業の内容

5・6年生は太鼓と扇子を使った「巫女おどり」と唄を、1～4年生は手おどりの「農民おどり」を地域の保存会の先生方から教わる。それを12月の「白山市PTA連合10周年記念大会」で地域の皆さんに観ていただく。さらに、活動内容や白峰のよさを世界中の人たちに知ってもらうために、PRスピーチを考える。スピーチ発表は30人全員で日本語と英語で行い、かんこおどりを世界に発信する。

◎ 経過

月 日	区 分	活動内容
7月	活動準備	・白峰かんこおどり保存会との打ち合わせ ・講師依頼 ・指導者名簿作成 ・衣装発注
8月	実行委員会組織・発足	・計画の細案作成と指導役割分担 ・指導日程決定
9～12月	地域発表に向けての練習・準備	・児童の役割分担 ・おどりと唄練習 ・衣装合わせ
12月12日（土）	白山市PTA連合10周年記念大会アトラクション（クレイン）	地域発表
1月	ドリームフェスティバルに向けての練習・準備	・スピーチ原稿作成 ・役割分担 ・英語練習 ・紹介スライド作成 ・舞台発表の最終練習
1月24日（日）	第18回子どもドリームフェスティバル（県立音楽堂）	・夢の実現発表
1月末～2月	活動のふりかえり 活動記録の発信	・児童のふりかえり（作文・話し合い） ・保護者、地域への報告（校長室だより・学校だより）
3月20日（日）	わがまちの民俗芸能まつり（クレイン）	・地域保存会との共演（希望者）

◎ 役割分担

◇児童 ・発表に向けての準備・練習 ・発表	◇サポーター ・講師依頼 ・活動補助 ・会計 ・記録 ・引率 ・紹介スライド作成 ・英語スピーチ指導 ・英語、ハングル、仏語字幕作成
-----------------------------	---

☆ドリームサポーター（白峰小学校、白峰小学校育友会、白峰かんこおどり保存会）
〈おどり・太鼓指導〉 尾田芳美さん、小林美德さん、加藤康志さん
〈民謡唄指導〉 尾田則男さん
〈衣装着付け〉 小田忍さん、河奥裕子さん、下春美さん
〈英語スピーチ指導〉 大脇ジョナサン幸介さん
〈英語訳、仏語訳、ハングル語訳字幕〉 田村法大さん、大浦美穂さん
〈記録写真撮影〉 中出賢司さん

「かんこおどり」を伝えたい！地域の先生と練習開始



白峰の伝統文化を受け継ぐ



ぐんぐん次元を上げていきます



12月12日

この日までに結集した
力は無敵大！大きな挑
戦が見事に結実！



自ら歌います

まとまりました



巫女おどり



北國新聞で紹介されました



そろいました



農民おどり

9月~11月



のびのある歌声です



笑顔いっぱい！



お世話いただいた皆様感謝いたします！



温かいお手紙をいただきました



お力をありがとうございました

北陽小学校の匿名保護者から「感動」のお手紙を頂戴いたしました。
この日の様子をご覧になり、まとまった子ども達の素晴らしい発表に涙されたとのこと。「伝えようとする伝統」のよさ、「生まれ育った地域」のよさ、「子ども達を支える人々」のよさ、「熱心に取り組む子ども達」のよさを文にしたため、わざわざいただきました。やっよかった…温かい心に感謝



次は県立音楽堂で魅せます

第18回子どもドリムフェスティバル(1月24日) 石川県立音楽堂邦楽ホール



外は冬将軍が大暴れでした



少し緊張しています

本番が始まります



魅せました そろいしました



英語、フランス語、ハンガール語で紹介！





ご支援いただいた全ての皆様
に心より感謝いたします。



三十名の総力が
結実いたしました。



インタビューの
受け答えも緊張！



あくまでも元気に、力強く、華麗に舞い、歌い、そして、堂々と話し、受け答え
しました。個々に力をつけ、成長した姿です。

今後も素晴らしい伝統を継承します

ふいかえり～一部抜粋～

本番になると、こんなに上手に言えることが分かりました。これからは、練習も本番とおなじようにやりたいです。【2年】

色々な先生がきてくれたから上手におどれました。これからは、みんなの前でいっぱい話せるようになりたいです。どうしても、みこおどりがしたいです。【2年】

スピーチは練習の時は早口で言ってしまったけど、本番はめあてにしていた「大きくはっきり」ということができてよかったです。おどりでも、練習の時からよしみ先生にたくさん言われて、めあてにしていた「手を上で回す」ということができました。

これからは、「みこおどり」でも「のうみんおどり」でもどちらでもできるようにがんばりたいです。【2年】

スピーチの時、のどがつまってちょっとしっばいしてしまいました。でも、おどりがうまいければいいって思いました。おどりはうまくできました。ちょっとスピーチでしっばいしてしまったけど、うまくできたのでうれしかったです。

おわったら家族が

「がんばったねー。」

と言ってくれました。とてもうれしかったです。がんばったからおなかがすいたので、お母さんがパンをかってくれました。おいしかったです。今日は忘れられない1日になりました。もっとたくさんの人にかんこおどりを知ってもらいたいです【3年】

リハーサルの時は、お客さんがいなかったからきんちょうしなかったけど、待っている間は、間違えないか心配でした。

発表をしているときは、いがいとお客さんが少なかったの、ほっとしました。スピーチは大きな声を出せなかったの、残念でした。ぶたいのそで、5・6年生のおどりをみて、みこのいしょうはかわいいな、と思いました。楽屋に戻るとホッとしました。

わたしも、今度は巫女の衣装を着たいと思いました。【3年】

リハーサルをしていないので、うまく歌えるか不安でした。緊張しました。終わってお母さんに聞いたり、ビデオを見たりして、自分の声がまあ聞こえていたので、ハーっとため息をつきました。自分では、なんとなくクレインよりかうまく大きな声で歌えたいです。

かんこおどりをこれからも大切にしていきたいです。こんどはちがうみんようも歌ってみたいです。【4年】

「白峰の良さたくさんの人に知ってもらう」というめあてでかんこおどりを発表しました。発表するまでにいろんなことがありました。

かんこおどりを大人と同じようにおどる練習を始めたのは、小学校4年生の時です。5年生になってまた、かんこおどりをひろうする機会が来ました。4年生の時よりもぐっと難しくなりました。巫女の衣装を着て動きにくくなったり、覚えるところが増えたりしたからです。特に、男女8人が輪になって踊るところが一番難しかったです。だから、たくさん練習しました。

県立音楽堂では、緊張したけど終わってホッとしています。こんどは、お父さんたちとかんこおどりを踊ります。それが今から楽しみです。【5年】

白峰のよいところをドリームフェスティバルやクレインで伝えることができて、本当によかった、と思いました。かんこおどり、という白峰に長く続いている民謡を発表できてうれしかったです。

このドリームフェスティバルで私たちの夢である「かんこおどり」を本格的に教えてくださった保存会の皆さん、校長先生をはじめとする、わたしたちのお世話をしてくださった皆さん、ありがとうございました。またみなさんに恩返しができるよう、これからも白峰の自慢であるかんこおどりを守る気持ちでがんばりたいです。これからもかんこおどりを続けたいです。

わたしのお父さんは、かんこおどりのたいこをしています。私もいつか、お父さんといっしょにやりたいです。それから、今回お世話になった尾田さんや河奥さんたちと一緒に踊ってみたいです。【5年】

英語の文もしっかりおぼえたし、太鼓のいつも間違える所もおしたので、そんなに心配していなかった。自分の発表もだが、ほかの団体の発表を見るのもたのしみだった。

本番は、英語も踊りもうまくいったが、実は英語と踊りで一つずつ失敗をしてしまった。けど、教えて下った人達もお父さんやお母さんも「上手やった」と言ってくれたので、とてもうれしかったです。

また、3月に今度は大人の人と踊れると聞いたのでとても楽しみです。【6年】

「夢」の発表(1月24日 県立音楽堂邦楽ホール)



みはる幼稚園



宮竹小ドリームチーム／七尾城子ども武者行列実行委員会



此花子ども会連合会／白峰っ子かんこおどり隊

活動メンバー 260名

◆年長児全員でたくさんのお店やさんをしたい～みはるデパート～

田野井詩音	新 紗綾	木下 陵	大平 悠生	嘉屋 有紗	渡辺 吏玖	水野 陽梨	関川 絢斗
大西 心宝	吉田 翔音	石代 夕日	中村莉衣奈	出戸 悠陽	小中 亜美	舛井 心奈	古賀 純一
佐久間唯生	鍋木 智也	藤田 一花	四田 瑠那	高谷祐希奈	末吉真歩子	大島 心花	滝沢 玲太
中嶋 紫亜	伊藤 銀臥	津田 将希	竹岡まこと	上野 玲欧	大門 明惺	前 佳澄	小松 楓
川崎 裕也	竹内 天梧	豊島 実希	西道 香凜	酒井 小雪	室谷 美蕾	荒平 暁	道下 絢音
甲楽城まな美	永井凌太郎	浦上 大吾	橋爪 智哉	舟田 悠人	安田 桜	山森 レイ	表 莉央
湯浅 芽生	甲阪 蒼太	土岐 心羽	土居本結愛	若狭 晴己	佐藤 菜琉	及川 翔大	木多 真瀬
中山 雫	森川 柚歩	板野 星花	松崎優乃羽	石谷 優衣	山野綾梨花	加藤 一真	朱戸 優哉
小川 嘉心	道口美沙季	比良 百花	山田 姫那	清水 優太	谷口 ゆずの	吉田 萌佳	高野 翔
松田 吉登	田甫 洸騎	寺崎 綾人	中嶋 駿	葛島 峻太	中尾 美月	岩岸 玲真	北村 紗奈
坂田 奏斗	狩山 実那	岸川 夏梨	立 奏穂	新 敦貴	川元 もえ	寺下 和希	橋本 琉輝
田口由季奈	篠 優奈	齊藤 伯玖	松浦 佑樹	中村 玲愛	藤本 絆愛	磯見 律花	江守 葉奈
小島 梨稔	楠 彩那	寺島 美桜	栗原 優太	内堀 心優	佐藤 優衣	深澤 蒼生	国崎 哲世

みはる幼稚園(104名)

◆手作りした^{かっちゅう}甲冑を身につけて地域の祭りを盛り上げたい

七尾城子ども武者行列実行委員会(59名)

石黒 愛海	岩木 沙羽	河橋 大生	基村 匠伸	久水あかり	黒丸 文月	坂本 悠華	崎田 悠斗
佐味 春哉	島田 優	杉村 小雪	高橋 孝綺	瀧 まこと	田中 龍馬	出村 千夏	戸潤 望愛
中越 龍生	中島 明音	橋本 莉子	長谷 星矢	平野 萌	廣澤 佑生	堀亀 凜	松本 崇史
道田 宗太	村井 大雅	村田 百花	室井 琉愛	安井 航大	横川 一夏	相原 愛壘	泉 美琴
今井 大夢	今川 華世	姥浦 颯太	尾蔵 杏紗	川端 脩希	川原 千尋	川淵 佳和	川向 帆歌
木地妃香吏	郷社 清悟	高野 和弥	竹田 翔	竹本 康生	竹本 日愛	田中 佐和	當摩 亜海
鍋 美南	碓 翔大	春木 愛心	細川 日向	松本 響	宮元理々子	安井 陸斗	山崎いずみ
山田 唯人	山本明日香	脇内 結愛					

◆「加賀八幡起上り^{みこし}神輿」の巡行を盛り上げるパフォーマンスを創作して、全国に発信したい

此花子ども会連合会(40名)

池田奈菜子	市村 風雅	村森 丈流	吉村ほのか	加藤 輝一	前田 柚菜	松崎 朋花	大根 愛実
大徳 野花	中村 陽莉	手塚 結太	中澤 璃莉	深澤 芯太	宮根 大輝	吉藤 光希	加藤那ノ花
前田 逞斗	松崎 瑠香	小杉真由華	仲宗根一葉	中橋 杏菜	松下 優花	渋谷龍之介	北村 来輝
原 大樹	杉野 珠子	中島 英到	大徳 太陽	後藤 夏海	小島 結菜	原 凌大	松井 翔大
水上 大雅	中島 将到	吉川 真生	杉村 大智	坂北 蒼	市川 琴海	清水 優奈	小出菜々子

◆クラス全員で秘密基地を作りたい

宮竹小ドリームチーム(27名)

裏野 瑞希	エミコミハニ	大家 悠希	岡田 慶太	岡野 響	川寄 湧雅	川西生世斗	川端 賢人
川端 直透	川南 凜	北 瑞希	金剛 陽来	坪内 翔音	中田 蒼唯	中西杏花音	鍋嶋 莉奈
判 息吹	東 優真	東 玲希	古川 凜	南 冴花	本 若奈	茂藤 伶奈	矢田 一徳
山岸 俊介	バザンリイカ	叶 力源					

◆「かんこおどり」を地域とともに未来に残したい

白峰っ子かんこおどり隊(30名)

織田 千晴	永吉 湊	林 俊太	北嶋 空河	下 こと葉	永井 夏喜	中野 咲希	尾田 柚稀
山本 銀人	愛宕 泰輝	織田 真	風 勇太	加藤 愛楽	高桑 光希	西川 白	下 康生
杉浦 一心	愛宕 夢華	岩本 拓大	織田 心	風 健太	小田 麻白	杉田 天生	永井 智也
永井 結也	西川くるみ	山下 勇真	永吉 大葉	岩本 幸大	加藤 智大		

第18回子どもドリームフェスティバルを終えて

ー 各実行委員会からの意見(抜粋) ー

子どもたちの様子・成長について

- ・挨拶を意識できるようになった。買い物でも“ありがとう”をお店の方に自分から言う姿が見られ、とても良い機会となった。
- ・買い物に興味を持ち、家庭でのお買い物でも「やってみたい」という気持ちが芽生えた。
- ・武者行列は地域でも初の試みだったので、山道を歩けるかどうか不安だったが、慣れない^{かつ}甲^{ちゅう}胃^いやわらじで懸命に歩いていた。体験を通して、困難を達成した満足感や、地域の人々の思いに触れることができた。
- ・日々の練習を重ねるごとに積極性、集中力が養われ、自信を持って取り組むようになった。
- ・学年を越えての活動であり、地域の大人との関わり方を学べた。
- ・計画の段階から、協力してより良いものを作り上げようという意欲が高まっていった。
- ・グループで折り合いをつけながら活動できるようになった。
- ・ふるさとのよさを再認識することができた。
- ・大勢の人の前で発表し、認められることで、達成感を得、自信をつけた。
- ・「30人みんなで」を実現することで、より結びつきが深まり、協力のよさを実感していた。

大人たちの様子・感想について

- ・ねらいにそって“手立て”や“子どもの心をゆるがす一言”の大切さを感じることができた。
- ・たくさんの地域の方々、保護者の方々が協力して活動してくれた。子どもががんばっている姿は、大人たちの心も動かすのだと実感した。
- ・今回の発表を通じて、子どもたちの素晴らしさ、また無限の可能性を実感した。
- ・子どもたちの予想以上の上達ぶりに目をみはった。
- ・だんだん欲が出て、予定より高度な技を教えることができた。未来の伝統の担い手育成が実現し、とてもうれしい。
- ・子どもたちが輝くことで、地域全体が明るくなる。
- ・表現力、協力の姿、よりよいものをめざす向上心などににつながる活動だった。



第18回 子どもドリームフェスティバル事業実施要領

1 事業概要

子どもたちのグループで実現したい「夢」を募集し、選考された「夢」の実現を支援するとともに、選考された「夢」を一堂に集めて体験発表会を開催する。仲間や地域の人々と協力しながら子どもたちが主体となって「夢」を実現する過程を通して、自分で考え、判断し、決定し、行動ができる青少年の育成を図ることを目的とする。

2 主 催 石川県 石川県健民運動推進本部

3 後 援 石川県教育委員会

4 事業内容

(1) 『みんなでやってみたい私たちの夢』の募集・選考

応募資格 県内在住の中学3年生まで子ども2人以上のグループ（子ども会、クラス、クラブ、部活動などグループの形態を問わない。幼児の場合は親子のグループでも可）

応募方法 「第18回子どもドリームフェスティバル」案内チラシ裏面の応募用紙（当本部ホームページにも掲載）を使用してください。必要事項が記載されていれば、ハガキやFAX、電子メール等でも可。

応募条件 今年中に石川県内で実現できるもの。

応募締切 平成27年5月31日（日）消印有効

選考委員等 子ども・若者活動推進委員会本部員による選考委員会を設置し、応募のあった中からこの事業により支援するにふさわしい「夢」を数件、選考する。

選考時期 平成27年6月中

(2) ドリームサポーター実行委員会による夢の支援

上記（1）により選考された「夢」それぞれについてドリームサポーター実行委員会を組織し、「夢」の実現に必要なサポート計画を作成するとともに、子どもたちが主体となった夢の実現をサポートする。

(3) 子どもドリームフェスティバル（体験発表会）の開催

「夢」の実現で得られた感動を分かち合い、努力や協調の大切さを広く県民に伝えるため、体験発表会を開催する。

平成28年1月24日（日）県立音楽堂邦楽ホール